

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
常総市	水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
							○

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

抜本的な改革に取り組まず、現行の経営体制・手法を継続する理由及び現在の経営状況・経営戦略等における中長期的な将来見通しを踏まえた、今後の経営改革の方向性

人口減少や節水機器の普及による水需要への影響や、老朽化がすすむ水道施設の更新に伴う修繕費等の増加が見込まれる中で、水道事業の採算性や必要性等の検証を適宜実施したうえで、経営体制等の見直しも含む、広域化・民間活用の導入の是非について検討していく。

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
常総市	下水道事業	公共下水道	—

実施状況

抜本的な改革の取組						現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用			
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	
		○		○		

取組事項		民間活用(包括的民間委託)											
実施済	○	(取組の概要及び効果) ユーティリティ調達・小規模修繕を含め民間に委託することで手配業務の省力化を行うとともに、プロポーザル方式の選定を行うことで民間の力を活用し管理水準を向上させた。特に当市では災害発生時の対応力を重視しており、提案項目にそれを盛り込むことで適した業者と包括的民間委託を行っている。	(実施済のみ)性能発注内容) これまで蓄積した運転データ、運転ノウハウを活用し、設備管理値の設定、マニュアル類の整備、インプット・アウトプットの取支を確実に管理しながら、長寿命化を意識した処理施設の運転管理や適切なユーティリティ管理及び計画的な予防保全・修繕による小規模を実施し、維持管理費用のコスト縮減を図れるよう委託をした。	(実施(予定)時期) <table border="1"> <tr> <td>平成</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>10</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> </table>	平成			14	10	1	年	月	日
平成													
14	10	1											
年	月	日											
実施予定													
検討中		(取組の概要) 	(検討状況・課題) 										

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
常総市	下水道事業	特定公共下水道	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		○					

取組事項		(下水道事業)広域化等						
実施済		(実施類型)		(取組の概要及び効果)		(実施(予定)時期)		
		汚水処理施設の統廃合	汚泥処理の共同化			年	月	日
		維持管理・事務の共同化	最適な汚水処理施設の選択(最適化)					
実施予定								
検討中	○	(取組の概要)		(検討状況・課題)				
		今年度広域化・共同化計画を策定予定		今年度の計画策定業務にて検討予定				

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和2年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
常総市	下水道事業	農業集落排水施設	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		○		○			

取組事項 (下水道事業) 広域化等

実施済		(実施類型) 汚水処理施設の統廃合 汚泥処理の共同化	(取組の概要及び効果) 	(実施(予定)時期) 年 月 日
実施予定		維持管理・事務の共同化 最適な汚水処理施設の選択(最適化)		
検討中	○	(取組の概要) 今年度広域化・共同化計画を策定予定	(検討状況・課題) 今年度の計画策定業務にて検討予定	

取組事項 民間活用(包括的民間委託)

実施済	○	(取組の概要及び効果) ユーティリティ調達・小規模修繕を含め民間に委託することで手配業務の省力化を行うとともに、プロポーザル方式の選定を行うことで民間の力を活用し管理水準を向上させた。特に当市では災害発生時の対応力を重視しており、提案項目にそれを盛り込むことで適した業者と包括的民間委託を行っている。	((実施済のみ)性能発注内容) これまで蓄積した運転データ、運転ノウハウを活用し、設備管理値の設定、マニュアル類の整備、インプット・アウトプットの収支を確実に管理しながら、長寿命化を意識した処理施設の運転管理や適切なユーティリティ管理及び計画的な予防保全・修繕による小規模を実施し、維持管理費用のコスト縮減を図れるよう委託をした。	(実施(予定)時期) 平成 17 年 10 月 1 日
実施予定				
検討中		(取組の概要) 	(検討状況・課題) 	